



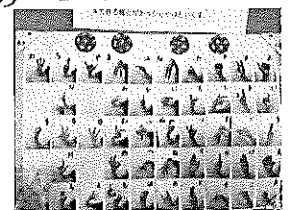
早通小だより

ホームページ <http://www.hayasho.city-niigata.ed.jp/>

学校だより
新潟市立早通小学校
9月号
令和 6年 9月12日

「デフリンピック」を知っていますか？

子どもの自由研究や絵日記を見ました。夏休みという時間を使って、いろいろな体験や思いを重ねてきたことが伝わってきました。その中で右の写真の自由研究を見て、今回の学校便りの内容を決めました。上は「五輪カラーの秘密」下は「手話を覚えよう」です。オリンピックイヤーの今年。私は早起きをして、パラリンピックの開閉会式を見ました。当事者が「思い」を語り、主催者は「革命」「意識を変えること」「障がいのある人もない人も住みよい世界、インクルーシブな世界の実現」等とこれからアスリートが行う競技や演技一つ一つが日々の努力の積み重ねであると語っていた画面を見て感動しました。全12日間の大会におけるアスリートの活躍にじびれました。



ところで、パラリンピックの他に「デフリンピック」という大会があることをご存知でしょうか。聴覚障がいのあるアスリートは、パラリンピックには出場していません。このデフリンピックに出場します。来年11月には、東京などで記念すべき第100回デフリンピックが開催されます。パラリンピックよりも歴史のある大会です。デフリンピックのルールは、ほぼオリンピックと同じですが、聴覚障がいのある選手が不利にならないよう、「視覚保障」という様々な工夫が凝らされています。例えば、陸上のスタートの合図は、光るフラッシュランプで行われます。サッカーやラグビーでは、審判が笛を吹くと同時に旗をあげたり、手をあげたりすることで、選手に視覚的に情報を伝えます。

耳が聴こえないことだけが、聴覚障がいのあるアスリートの困難さではありません。彼らは、バランス感覚の維持や情報量の不足という、別の課題も抱えています。

バランス感覚に関しては、耳は体のバランスを保つ上で重要な役割を果たしています。聴覚障がいのある人は、この感覚が健常者と比べてやや劣っている場合があります。競技中にバランスを崩しやすくなることがあります。

また、情報量の不足も課題です。健常者は、試合中、チームメイトに声のコミュニケーションで情報を共有し、次のプレーに繋げることができます。しかし、聴覚障がいのある選手は、視覚的なサインや手話など、別の手段でコミュニケーションを取らなければなりません。そのため、チームプレーにおいては、健常者とは異なる戦略や連携が必要となります。

「エイブリズム (ableism)」という差別的な考え方があります。「できない」よりも「できる」ことに絶対的な価値を置き、人々を価値付けていく考え方です。スポーツには勝ち負けがつきものですが、できなかったことを克服し、勝利を目指して頑張る障がい者だけが素晴らしいとされてしまうと、スポーツをしない・できない障がい者が置いてけぼりにされてしまいます。「自分一人ではできない」ということが心の重しになってしまうこともあるでしょう。世の中にはスポーツが嫌いな人もいれば、さまざまな理由でできない人もいます。そして障がいの種類や程度も百人百様です。自分一人ではできなくても、助けがあればできる人もたくさんいる。そこに気づくことが大切だと感じています。

学校では、個々の子どもたちが持つ多様な能力や可能性を大切に、それぞれが輝くことができるよう支えていきたいと考えています。スポーツに限らず、様々な活動を通して、子どもたちが「自分にもできることがある」という自信を持ち、仲間と協力することの大切さを学んでほしいと願っています。

前期学校評価保護者アンケートへの ご協力ありがとうございました。

学校評価保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は、84.9%の保護者の皆様からご回答いただきました。ご回答いただいた評価やご意見等を真摯に受け止め、9月以降の教育活動に生かしていきます。



1 子どもが分かりやすく意欲的に取り組めるような授業をしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
60.3%	38.3%	1.4%	0.0%

肯定的な評価の割合
98.6%

2 地域を活性化させたり、地域とともに学び合ったりする学習を設定している。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
69.8%	28.8%	1.4%	0.0%

肯定的な評価の割合
98.6%

3 家庭学習の習慣が身に付くような指導をしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
40.4%	49.3%	10.3%	0.0%

肯定的な評価の割合
89.7%

4 子どものよいところを認め、一人一人を大切にした支援に努めている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
66.0%	31.9%	2.1%	0.0%

肯定的な評価の割合
97.9%

5 子どもたちが力を合わせて協力することのよさを実感できるような指導をしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
62.4%	36.9%	0.7%	0.0%

肯定的な評価の割合
99.3%

6 自分のめあてを達成するために、進んで運動したり体を動かしたりできるような指導をしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
52.5%	41.8%	5.7%	0.0%

肯定的な評価の割合
94.3%

7 子どもが困っているとき、親身になって話を聞いたり対応したりしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
58.5%	39.4%	2.1%	0.0%

肯定的な評価の割合
97.9%

8 子どもの命を大切に、安全を確保する指導をしている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
70.1%	29.2%	0.7%	0.0%

肯定的な評価の割合
99.3%

9 地域のまとまりや防災を意識した活動を行っている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
77.9%	20.8%	1.3%	0.0%

肯定的な評価の割合
98.7%

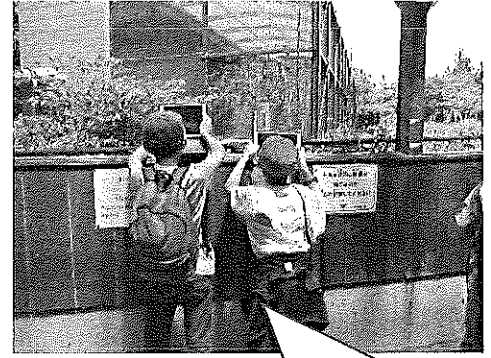
10 情報や連絡を、学校・学年だより、ホームページ、配信メールなどで適切に伝えている。

a あてはまる	b ややあてはまる	c あまりあてはまらない	d あてはまらない
68.5%	29.5%	2.0%	0.0%

肯定的な評価の割合
98.0%

11 自由記述

- 子どもたち一人一人に学校全体で目を配っていただき大変感謝している。
- 子どものよいところをたくさん見つけていただき、寄り添った支援をしていただいている。
- 子どもの困っていることに親身に相談にのっていただき感謝している。先生方が味方でいてくれるという安心感が子どもにあり、楽しく学校へ行ける環境が親にとっては一番ありがたい。
- 修学旅行時の様子を配信していただいたのがよかった。
- 安心して学校に通わせてられている。子どもが何か納得できないことがあれば、きちんと説明をしていただきたい。
- ※昨今は暑さが厳しく、今後も運動会を半日開催にしてほしい。コロナ前の地区ごとのテント張りは今後もいらない。
- ※防災訓練などの行事を年間予定のシフト希望に入れる必要があるため、2か月前には教えていただきたい。
- ※保護者の許可なく、下校時の乗り合いは禁止にした方がトラブル防止になる。
- ▼安心メールの不審者情報について、過敏になり過ぎていると感じる。確かに変な人から守ることも大切だが、人との距離を取り過ぎるのもいかなものかと思う。
- ▼引き渡し訓練で、茅野山・泉町・荻曽根地区は学校解散ではなく避難所まで歩いて行く必要はないのではないか。炎天下で小さい子どもを連れて歩くのは大変そうだ。
→茅野山・泉町・荻曽根地区の保護者と一緒に検討します。
- ▼異常気象等、色々な場面にも対応出来るようZoomでの授業等も進めてほしい。
- ▼欠席連絡をアプリで出来るようにしてほしい。
→不登校傾向児童への対応や感染症対策等を考えて、電話で対応しています。
- ▼普段の宿題は適切なのかと思う。長期休暇の宿題が多いので、量を減らしてほしい。
→担任の方で検討します。
- ▼早通小は他の学校に比べて長期休業の始まりが早いように思う。他の学校と学ぶ内容に違いがあるのか？
→長期休業の始まりが早いですが、終わりも早いです。学ぶ内容は、他校と変わりありません。



ときの森公園でトキを撮影

佐渡修学旅行の思い出

夕食にはカニが！



砂金とりもがんばりました。

まっすぐ進むのが難しい
たらい船



朝の磯遊び 何か見つかったかな？



地域クラブ活動、始まる

新潟市では、中学生のための地域クラブ活動が始まりました。「中学生だから小学生は関係ない」と思いがちですが、そうではありません。小学生は、いずれ中学生になります。中学生になる前に、次のことをお子さんと話し合ってみてください。

- (1) どこに、どんなクラブがあるのかな。
 - (2) 子どもたちがどんなクラブに参加したいのかな。
 - (3) 参加するための条件(送り迎えが必要か、参加費が必要か)
- 中学生になるのは、案外すぐです。今から準備をしておきませんか？

